



平成28年4月21日

各 位

上場会社名 株式会社 島精機製作所
 代表者 代表取締役社長 島 正博
 (コード番号 6222)
 問合せ先責任者 取締役経理財務部長 南木 隆
 (TEL 073-471-0511)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成27年5月1日に公表した通期業績予想を下記の通り修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	51,000	7,000	7,500	5,000	146.12
今回修正予想(B)	49,500	5,700	4,500	3,300	96.44
増減額(B-A)	△1,500	△1,300	△3,000	△1,700	
増減率(%)	△2.9	△18.6	△40.0	△34.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	48,354	5,745	8,470	3,645	106.54

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	44,000	7,200	4,800	140.27
今回修正予想(B)	42,900	5,500	3,900	113.98
増減額(B-A)	△1,100	△1,700	△900	
増減率(%)	△2.5	△23.6	△18.8	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	40,455	8,200	4,879	142.61

修正の理由

連結業績における売上高につきましては、期末にかけてコンピュータ横編機の売上が大幅に伸張したものの、全体としては期初に想定した予想数値には届きませんでした。営業利益においては貸倒引当金繰入額の増加など販売費及び一般管理費が想定以上に増加したこともあり期初予想を下回ることになりました。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益においては、上記の理由に加え為替差損約19億円が発生したことが業績予想との乖離の主要因です。

個別業績においても概ね同様の理由によるものであり、為替差損は約15億円を計上見込みです。

(注)上記予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により異なる場合があります。

以上